

図書館友の会「岸和田再発見教室」公開講演会

近世岸和田地域の入り組み支配

—1970 年前後光陽中学校社会科クラブで学んだ
意味を考える—

講師：里井 洋一氏（琉球大学名誉教授（歴史教育））

教育研究の知見は大きく様変わりした。基礎基本の積み重ねが大切という信念から、研究的営みこそが大切であるという信念への転換である。前者の知識は剥落するが、後者は増殖する。この知見をもとに様々な実践的研究を行ってきた。本報告は、自分を振り返り、光陽中学校社会科クラブの『岸和田地域の入り組み*支配図』作成は研究的営みであったのかどうかを考察する。



*入り組みとは、岡部・田沼、天領等が入り混っている状況を指す。

日時：8月8日(土), 13:30～16:15, 参加費無料

場所：岸和田市立図書館本館（岸城町）自習室（3階）

●定員 50名(申込先着順)

7月7日(火) 10:00より岸和田市立図書館(本館)で受付

※電話(072-422-2142)または申込フォームからお申し込みください。



【主催】岸和田市図書館友の会 【共催】岸和田市立図書館